

記者発表資料

令和 3年 4月28日

担当 宮城県農業高等学校

教頭 長内 志郎

TEL 022-384-2511

## 教育長表敬訪問について

農業高等学校の生徒の研究発表が下記の内容で受賞したことにより、教育長を表敬訪問することになりましたので、お知らせいたします。

### 記

- 1 訪問日 令和3年5月 6日(木) 午後4時40分から午後5時まで
- 2 場所 行政庁舎16階 教育委員会会議室
- 3 受賞内容等

#### 1) 第6回全国ユース環境活動発表大会 環境大臣賞(最高賞)

イ 受賞者 鳥山 優里(食品化学科 3年)

識名 衣吹(食品化学科 3年)

ロ 研究内容 題目 **サクラの新品種開発で桜の緑被率を上げる**

副題 **被災農業高校が立ち向かう震災10年目の挑戦!**

東日本大震災で津波跡の校庭に残った桜の木を使い、代々増殖と植栽を繰り返して間もなく千本になる。更に様々な実験や人工交配の繰り返しにより、塩害等にも強い桜を作出することができ、その名を「玉夢桜(たまゆめざくら)」と命名し、2020年8月、公益財団法人日本花の会から新品種の認定を受けた。現在も被災地を中心に植栽活動を続けながら、桜でなければできないCO<sub>2</sub>吸収促進活動を進めている。

#### 2) エシカル甲子園2020 内閣府特命担当大臣(消費者及び食品安全)賞(最高賞)

イ 受賞者 (農業科3年)若松 彩唯華

(食品化学科2年)目黒 花織 (食品化学科2年)小田島 鈴

ロ 研究内容 題目 **#ZERO マイプラ**

副題 **守れ閑上浜!安全な食糧生産と豊かな海作り**

閑上の砂浜には5mmほどのプラスチックが大量にあり、これは稲作で使用されている被覆肥料の残骸で、海洋汚染を起こしていた。ウレアホルム(肥料)を使うことで育てるときに被覆肥料を使わない方法(ZeroMP法)の構築に成功した。また、海を守りながら安全な食糧生産を行う活動を全国に広めている。

#### 【第6回 全国ユース環境活動発表大会全国大会について】

- 1 主催 環境省他
- 2 応募資格 全日制・定時制高等学校で、授業および学校が承認しているクラブ活動等の取組が対象
- 3 審査方法 全国8地区の地方大会から審査委員による選考等を経た高校生等の発表動画を審査する全国大会(全国審査会)を令和2年2月3日に実施し、環境大臣賞等を決定。(全国より87団体が応募)
- 4 内容 高校生等のユース世代が、全国各地で、社会課題解決のためにはつらつと実践活動を日々展開しており、このような未来を創るユース世代の活動について、優れた環境活動事例を発表する場を設けるとともに、表彰等を行うこととしている。また、これらの取組を通じて、持続可能な地域循環共生圏を実現することを目的としている。

#### 【エシカル甲子園2020について】

- 1 主催 徳島県教育委員会他
- 2 応募資格 高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部、高等専門学校(3年次まで)
- 3 審査方法 予選:エシカル消費に関する取組内容を記載した書類により審査  
本戦:予選を通過した10校による発表及び提出書類により審査
- 4 内容 持続可能な社会づくりに挑戦する若者を育成するため、エシカル消費の推進や実践を行う高校生等が、日頃の取組の成果や今後の展望等について発表する場を設け、消費者市民社会の実現に積極的に参画しようとする気運を高める。また、高校生等による発表を全国に向けて広く発信し、エシカル消費の普及を促進する。